



福祉会出前講座

7月4日(金)宗像病院精神保健福祉士の高杉正さんによる「認知症のサインと対応について」の講話がありました。

- ①認知症の方の尊厳を尊重し、安心できる環境で自分らしく生活できるよう支援すること
 - ②具体的には認知症の方の気持ちに寄り添い、言葉だけでなく表情や行動からもその思いを汲み取り否定せずに受け入れること
 - ③認知症の方のペースに合わせてゆっくりと丁寧に接することで、その人が持つ力を発揮できるような環境を整えること
- などが重要であるとのことでした。

受講された皆さんは、メモを取りながら熱心に講師のお話を聞かれています。

(河東地区福祉会会長 高木伸治)



グラウンドゴルフ大会

雨天によって6月から7月6日(日)に延期となり、連日の猛暑で心配もありましたが日差しを遮る雲と風が吹く良好な天気の中、ふれあいの森総合公園にてグラウンドゴルフ大会が開催されました。

参加は一般交流の部9チーム、オープン参加の部4チームで、みなさんのハツラツとしたプレーに歓声や落胆の声があちらこちらであがり熱戦が繰り広げられました。

体調不良者もなく和気あいあいとした雰囲気の中競技は終了。結果は一般交流の部の優勝は須恵Aチーム、準優勝は須恵Bチームでした。オープン参加の部では城西ヶ丘Bチームが優勝しました。

今年は9月21日にも開催されるので、たくさんの参加をお待ちしています。

(公民館活動部会 石井徹)



団体優勝の須恵 A チーム



アダプテッドスポーツ

7月13日(日)にアダプテッドスポーツを河東小学校体育館で開催しました。

幼児からご年配の方まで総勢71人の方が参加し、モルックや風船バレーなどチーム対抗方式で楽しく大いに盛り上がりました。子どもたちは最後に感想の絵を描き、更に楽しい思い出となりました。

今回九州共立大学アダプテッドスポーツ研究会と中学生ボランティアのご協力のもと楽しい企画で、年齢を超えた素晴らしい体験教室となりました。

次回は2月河東西小学校で開催予定です。

(青少年育成部会 川副政人)



モルック



風船バレー



夏休み かとコミ宿題Day



河東西小学校



河東コミセン

夏休みの子ども達の居場所づくりと普段どおりの生活習慣の継続を目標に、今年も「かとコミ宿題Day」を開催しました。

河東西小と河東コミセンの2会場を利用して、7月22日(火)から8月1日(金)までの期間中、それぞれ8日間実施しました。

小学生がわからないときに挙手で応援を求めると、河東中の学習支援ボランティアがやさしく丁寧に指導してくれました。

昨年度から実施した中学生ボランティアをメインとした支援体制が定着しつつあります。この流れを来年度以降も継続していくとともに、中学生に教わった子ども達が近い将来、中学生ボランティアとして参加してくれることを心から期待したいと思います。

(会長 江口弘志)

中学生ボランティアに参加して

- ・小学生の時に宿題Dayを知らなかったことを後悔してしまうほど楽しいものでした。
- ・自分一人では対処できないことも、同じボランティアの仲間と協力することで説明力もつけることができました。
- ・わかっている問題でもどうすれば伝わるのか、その子にあった教え方をするのが難しかったです。
- ・自分から見回って「わからないところがある人いる？」などの声かけがもう少し出来ていればよかったと思います。
- ・どのように教えたらわかりやすく伝わるのか考えながら教えました。
- ・次のかとコミ宿題Dayも参加したいと思います。
- ・ボランティアという形でまたこの小学校に来ることができて本当にうれしいです。

参加した小学生、ボランティア等の延べ人数

	小学生	ボランティア 中学生	一般
河東西小	362	51	21
コミセン	163	24	37
合 計	525	75	58